

## 運転するときの注意

### 慣らし運転

適切な慣らし運転を行うと、お車の性能をより良い状態に保つことができます。

#### ■慣らしのポイント（走行距離 100 km まで）

- 急発進、急加速をさける
- 急ブレーキをさける
- 控えめな運転をする

### ブレーキ

次の項目に注意してください。

- 制動力を効果的に得るために前輪ブレーキと後輪ブレーキを同時に使う
- 不必要な急ブレーキをしない
  - ▶ タイヤをロックさせるなど、車体の安定性を損なうおそれがあります。
  - ▶ コーナリングの際は、コーナーの手前で減速してください。
- 雨天走行など滑りやすい路面に注意する
  - ▶ タイヤがロックしやすく、制動距離が長くなります。

- 連続したブレーキ操作をしない

▶ 長い坂や急な坂で繰り返してブレーキをかける  
と、ブレーキの温度が上昇して効きが悪くなる  
おそれがあります。エンジンブレーキと断続  
的なブレーキ操作を併用してください。

#### ■コンビブレーキ

左ブレーキレバーを操作すると、後輪ブレーキが作  
動すると共に前輪ブレーキが作動し、右ブレーキレ  
バーを操作すると前輪ブレーキが作動します。右  
ブレーキレバーのみ操作した場合と左ブレーキレ  
バーのみ操作した場合では、制動力が異なるため効  
き具合に違いがあります。

制動力を効果的に得るためには、右ブレーキレバー  
と左ブレーキレバーを同時に使う必要があります。

#### ■雨天または水たまりを走行したとき

路面が滑りやすくなったり、ブレーキの効き具合が  
変化します。慎重なブレーキ操作を心がけてくだ  
さい。ブレーキの効きが悪いときは、ブレーキを軽  
く作動させながらしばらく低速で走行して、ブレ  
ーキを乾かしてください。